

HELLO SAGA #97

冬号

さが多文化共生センター
Center for Multicultural Society in Saga



10月30日に「さが多文化共生センター」がスタートしました。外国人に関する総合相談窓口として専任の相談員を2名配置し、母語相談の体制も整え、外国の方からはもちろん事業所や地域のみなさまからの相談に応じています。

センター開始日のスタートアップ式典では、山口祥義知事も出席し、外国人住民や受け入れ企業、日本語学習支援者との意見交換会が行われ、それぞれの立場から苦労やセンターへの期待が語されました。

外国人も日本人も、みんながもっと暮らしやすい地域づくりを進めていきたいと思っています。困ったこと、わからないことがありますれば、ぜひセンターへご相談ください!

**公益財団法人
佐賀県国際交流協会**

Saga Prefecture International Relations Association [SPIRA(スパイラ)]

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル1F

TEL.0952-25-7921 FAX.0952-26-2055

E-mail:info@spira.or.jp

Consultation Service (相談専用) TEL.0952-22-7830

つーつーなやみせろ



ほーむべーじ
HP(ホームページ)

<https://www.spira.or.jp>
(日本語、英語、中国語、韓国語のページがあります)



f Facebook

[https://www.facebook.com/
spira.saga/](https://www.facebook.com/spira.saga/)

たぶんかきょうせい さが多文化共生センター

げんご ほんご どうだん
18の言語とやさしい日本語で相談ができます!

このセンターは外国人も日本人も、もっとみんなが暮らしやすい佐賀県を目指すためのセンターです。分からないこと、困ったこと（生活習慣、教育、医療・保健福祉、労働、日本語、子育て）が、無料で相談できます。外国人住民のみでなく、事業所など、地域の皆さんからも相談を受け付けます。専門の相談員が、電話やメール、Facebook、LINEを使って18の言語で対応します。

*通訳スタッフの都合により、対面での母語相談ができない場合があります。その時は電話通訳で対応します。

かね Free!
お金はかかりません

TEL 0952-22-7830

日 時：月曜日～金曜日 9:00～12:00/13:00～16:00 (*土・日・祝日・年末年始12/29～1/3は閉まっています)
場 所：佐賀県国際交流プラザ（佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル1階）

あ はな
会って話すことができます

	Mon[月]	Tue[火]	Wed[水]	Thu[木]	Fri[金]
English / 英語					
中文 / 中国語					
한국어 / 韓国語					
Tiếng Việt / ベトナム語					
やさしい日本語					

でんわ はな
電話で話すことができます

English / 英語	ネパール / ネパール語	Deutsch / ドイツ語
中文 / 中国語	မြန်မာဘာ / ミャンマー語	Bahasa Melayu / マレー語
한국어 / 韓国語	Bahasa Indonesia / インドネシア語	ភាសាខ្មែរ / クメール語
Tiếng Việt / ベトナム語	Français / フランス語	Монгол хэл / モンゴル語
ภาษาไทย / タイ語	Русский язык / ロシア語	Português / ポルトガル語
Filipino / タガログ語	Italiano / イタリア語	Español / スペイン語

相談方法

- ◆電話: 0952-22-7830
- ◆Facebook: <https://www.facebook.com/spira.saga/>
- ◆メール: info@spira.or.jp
- ◆LINE: <https://lin.ee/bGc4sGc>



さが多文化共生センターは、佐賀商工ビル1階の佐賀県国際交流プラザ内にあります！

センターのようす

日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語は相談員や職員が、他の言語はコールセンターや通訳機を利用してお話を聞きします。



相談室のようす



カウンターのようす

「心の国境をなくそう！」 さが国際フェスタ写真展を開催しました！

佐賀県もだんだんと外国人が増え、今では6,300人を超える人たちが生活しています。佐賀の国際化の現状をたくさんの人々に感じてもらうことを目的に開催し、今年度は日本人・外国人計26名の方々にご応募いただき、その中から4作品が入選。その他の写真も含めた30作品をパネル展示しました。



スカーフは、異なる国、信念、ライフスタイルを持つ人々の間のつながりを表しています。



佐賀には何もないと思っていた私は外国人に佐賀のよかとこを教えてもらいました。



友達とサガン鳥栖マッチに行って、色々なファンに会うことができました。そして、サガン鳥栖の勝利を皆で喜びました！



「さが国際フェスタ」いろいろな国の人たちがバンドを組んで出演するときました。あらためて、音楽のちからを感じた一日でした。



アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん
カナダ出身 吉野ヶ里町

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

徳永竜也さん／佐賀市

アルマンタス ヴィトカウスカス (Almantas Vitkauskas)さん
リトアニア出身 佐賀市

<審査員コメント>

留学生3人のとても自然な笑顔に幸福を感じる1枚となっている。おそらく作者も大学生だろう。ひとつのスカーフを3人でシェアすることで、一体感と温かい雰囲気を作ることに成功している。国や文化を超えてコミュニケーションカードする姿は、見る者を温かい気持ちにするのではないかだろうか。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

徳永竜也さん／佐賀市

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

留学生3人のとても自然な笑顔に幸福を感じる1枚となっている。おそらく作者も大学生だろう。ひとつのスカーフを3人でシェアすることで、一体感と温かい雰囲気を作ることに成功している。国や文化を超えてコミュニケーションカードする姿は、見る者を温かい気持ちにするのではないかだろうか。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、異国の方に衣装に着替えてもらい、踊ってもらうという行為は簡単ではないだろう。それゆえに、作者のコンセプトが光る作品となっている。

アマナティディス ジョナサン (Jonathan Amanatidis)さん

カナダ出身 吉野ヶ里町

<審査員コメント>

モデルはおそらく海外の方だろう。

美しい夕景の光に包まれ、満開の花畑の中で、優雅に踊る姿に自由さや寛容さを感じる。海外の方に、

第4回外国人による日本語スピーチコンテストを開催しました

10月27日(日)、佐賀市、佐賀市国際交流協会との共催により、佐賀メディカルセンター内の多目的ルームにて「外国人による日本語スピーチコンテスト」を開催しました。

今年は青少年部門6名、成人部門12名が出場し、司会者は前回大会優勝者でネパール出身のセン ブワンさんが務めました。

スピーチのテーマは青少年部門が「夢」または「過去の自分と今の自分」、成人部門は「国際理解を深める内容」です。青少年部門のヴージャー ヒエウくん(佐賀市/小学2年生)は南極に行って動物を守りたいという夢を、成人部門の陳瑩(伊万里市/公務研修生)さんは“手帳”というツールからみた日本文化を発表。それぞれ、金賞を受賞しました。

今回で4回目を迎える本コンテストですが、だんだんと皆さんに知ってもらえるようになりました。約100名の方々にご来場いただきました。ですが、やはりまだまだ出場者の家族や友人、日本語教室や学校の先生など関係者の観覧が多いのも現状です。

これからもっと幅広い方々にも聴いて頂きたい!佐賀に住む外国人のみなさんの生の声をたくさんの方に届けたい!と思っています。また次回、さらにたくさんの方々にご来場いただけますように、工夫していきたいと思います。

日本語ボランティア研修会を行いました

11月10日(日)、佐賀県庁のカフェで日本語ボランティアに関心がある方向けの研修会を行いました。

今回のテーマは「相互理解をとおした日本語学習活動の方法」。日本語教室での支援者として必要なスキルを学びます。

講師には千葉市国際交流協会 日本語教育コーディネーターの萬浪 紘理 氏をお迎えし、これから活動したい方やすく活動中の方など、26名のみなさんにお集まりいただきました。

キーワードは「聴く・待つ」。ついつい話の途中で話したくなるところをグッと我慢して待ち学習者の話を聴くことを、自分が学習者の立場だったとき相手がどんな対応なら話しやすいかという視点でペアになり3つのパターンを体験しました。

ほかにも、千葉市の実際の事例を音源や映像で見ながら会話を学習に結びつける方法を学びました。

参加者からは、「実践へのヒントをもらった。教室に持ち帰ってやってみたい!」「聴く・待つの難しさは、対外国人だけでなく日常的な対人関係にも当てはまる感じた」などの声があがりました。

3時間を通して、萬浪先生の温かいお人柄と様々なワークで参加者のおしゃべりは絶えず、会場全体が終始明るい笑い声に包まれた講座でした。

萬浪先生、そしてご参加いただいたみなさまありがとうございました。

医療通訳サポーター養成講座初心者コースを開催しました

医療通訳サポーターを養成する講座を9月から12月まで全9回開催しました。9月21日に開かれた初回の公開講座には、約40名の方々にご参加いただきました。参加者からは「(医療通訳は)将来的に人に寄り添う形で発展していく分野だと期待が膨らんだ」、「佐賀県における外国人の現状・医療通訳の現状を少しでも知ることができた」などの感想が寄せられました。

その後8回にわたり、医療通訳サポーターとして登録し活動することを希望される方々が受講されました。医療通訳者として必要な基礎知識や心構え、そしてロールプレイ等などの演習を行いました。

お忙しい中、合間を縫ってご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



受賞者のみなさん、おめでとうございます!

<受賞者>

青少年部門

金賞 ヴージャー ヒエウさん/ベトナム

銀賞 潘 売蘭さん/中国

(未賞) 松永 チアンさん

/ベトナム

成人部門

金賞 陳 瑩さん/中国

銀賞 赵 媛媛さん/中国

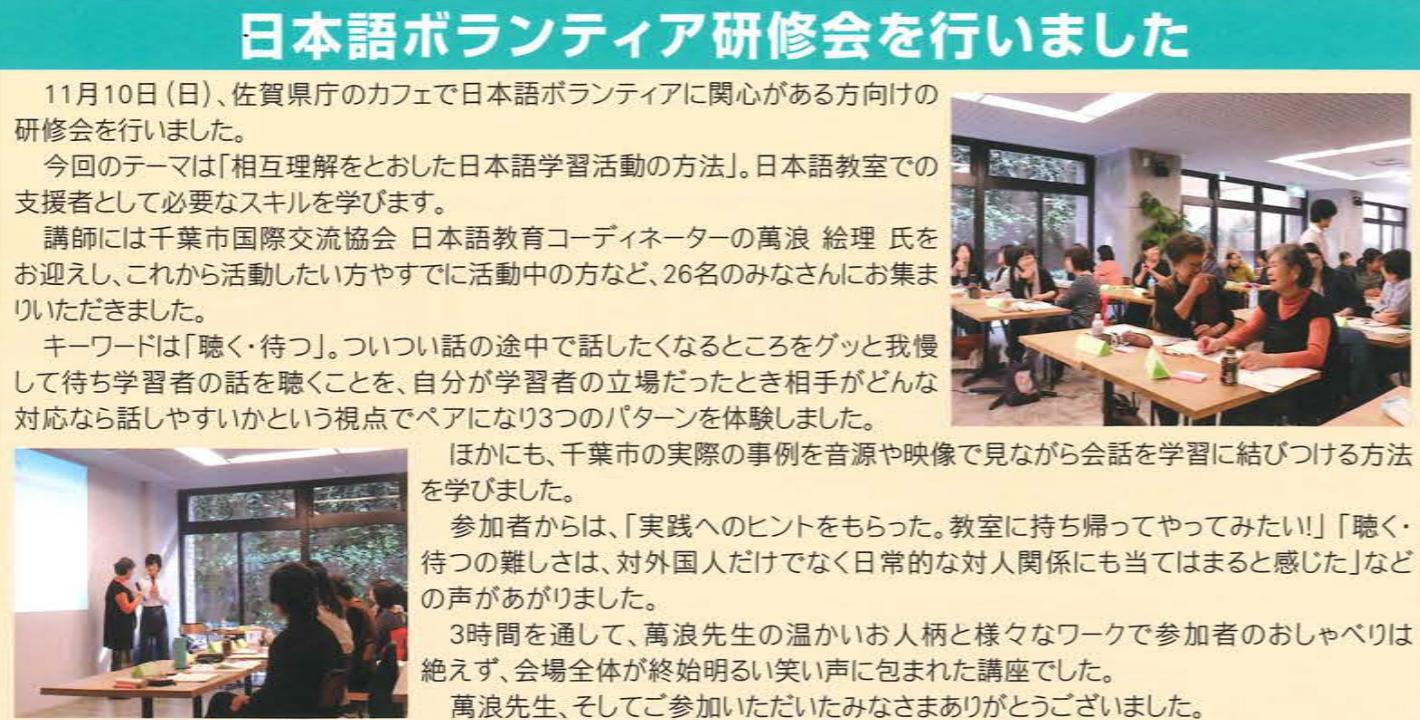
銅賞 アマナティディス ジョナサンさん/カナダ

(未賞) ショーン アシュリーさん/トリニダード・トバゴ

(審査員特別賞) 曾 馨儀さん/台湾

第4回 外国人による日本語スピーチコンテスト
主催：佐賀市国際交流協会 共催：佐賀市

第4回 外国人による日本語スピーチコンテスト
主催：佐賀市国際交流協会 共催：佐賀市



「2019 多文化防災セミナー」を11/9に佐賀大学で開催しました!

11/9(日) 佐賀大学内で今年の多文化防災セミナーを開催しました。

当日は60名を超える方に参加してもらいました。留学生は、日本・中国・韓国・台湾・ベトナム・インドネシア・カンボジア・マレーシア・バングラデシュ・アメリカ・フィンランド・ドイツ・リトアニア・ニュージーランドと多くの国籍の方に参加してもらいました。参加した日本人にとっても、外国人住民にとっても気づきが多くありました。

参加者の声の中には、「外国では日本と違う地震があまり起きない国があること、災害の経験に差があることが分かった」や「自分がいかに防災に対する意識が低いかに気づいた」などの意見がありました。

今回のセミナーのテーマは参加した人全員が“災害時に自分の身を守れるようになる”でしたので、これをきっかけに防災グッズの準備をしたり、災害時の行動を考えもらい、いざという時行動できるようになっていただければ幸いです。

これからは外国人・日本人関係なくお互いが支え合い、協力し合う、そんな佐賀になっていく様子に、日ごろからの顔が見える関係を作っていくべきだと思います。



佐賀県が取り組む多文化共生 Vol.11

『外国人と共に働くシリーズ No.4』

今年度は、全4回のシリーズで「佐賀で外国人と共に働くことは、どういうこと?」や「外国人がいる職場って、どんな職場?」などをテーマに、「共に働く」ということについて外国人が佐賀で働く中で抱えている悩み、思いを率直に綴ります。

『外国人と共に働くシリーズ』最終回です。

《今回のゲスト》

★ファン グエン アントゥイットさん ★ベトナム出身

★佐賀県国際課の国際交流員(以下「CIR」といいます。)

いつも明るく、元気なファンさん。

佐賀県国際課のCIRとして、様々な活動をされています。そんなファンさんに佐賀で働く外国人としての素直な声を聞きました。

Q. どうして佐賀へ?

A. 2016年に交換留学生として日本で一年間生活しました。留学生活はとても楽しくて、ベトナムに帰国した後も「いつか日本に戻って働きたい!」という思いがずっとありました。ベトナムの大学を卒業後、ホーチミンにある会社で働いていましたが、ある日、ベトナム大使館のホームページに日本で働きたいベトナム人の募集があり、内容を見たら、自分が興味を持っている分野だったのですぐに応募しました。そして、ベトナム人CIRとして佐賀県国際課で仕事をすることになりました!

Q. 職場で日本人と話す機会はありますか?

A. たくさんあります。オフィスには日本人が多いので、皆さんとても優しくて、いろいろな日本語の表現などを教えてくれます。最近は『花金(華金)』という言葉を覚えました(笑)ネイティブならではの言葉の表現があるので、そういう表現を知ることが出来て嬉しいです!



Q. どんな仕事をしているの?

A. CIRとしての仕事は様々ですが、主に翻訳作業、ベトナムについての紹介などの出前講座、多文化共生事業のサポートをしています。



Q. CIRとして働いていて、外国人支援には何が必要だと感じる?

A. 来日した外国人が持っている「壁」(困っていること)を理解して、その「壁」を取り除くための支援が必要だと感じています。例えば、言葉の「壁」があるならば、日本語教育ややさしい日本語を使用する必要があり、文化の「壁」があるならば、外国人と日本人の異文化理解の場を作る必要があると思います。

Q. 最後に、ファンさんの目標や夢は何ですか?

A. 来年N1(日本語能力試験1級)に合格することが今の目標です。そのため勉強を頑張っています。仕事もとても充実していて、これからも佐賀県国際課のCIRとして頑張っていきたいなと思っています。

インタビューをしてみて、ファンさんの明るい性格に元気をもらいました。

これらのファンさんのCIRとしての活躍に期待しています!

詳しくは、佐賀県国際課のFacebook「Excellent Saga」に載っています。是非ご覧ください!



Facebook

賛助会員団体紹介



《西九州大学・西九州大学短期大学部》

現在、本学は世界の7つの国・地域の13大学と学術交流協定を結んでおり、西九州大学・西九州大学短期大学部国際交流センターが主幹となり、学生の海外派遣や留学生の受け入れ等を積極に行ってています。



【令和元年度留学生在籍数: 大学・短大合計77名(5/1時点)】

●主な留学プログラム●



オーストラリア語学研修(8月)
派 遣 先: オーストラリア・ケアンズ市の
ケアンズ英語とビジネスカレッジ

アジアグローカル人財育成
タイ短期研修プログラム(2月)
派 遣 先: タイのブラバード大学

西九州大学・西九州大学短期大学部国際交流センター

(窓口: 学生支援課)

TEL: 0952-37-6722 (神崎・小城)

0952-37-0369 (佐賀・短大)

HP: <https://www.nisikyuu-u.ac.jp/international/>



本学は海外危機管理プロフェッショナルの日本エマージェンシーアシスタンス(EAJ)と提携して、24時間365日のサポートを実施し、
安心・安全の海外留学を提供しています。



ランチタイム English Seminars!

SPIRAによる無料の英語セミナーです。

講師はオランダ出身のマルティネス ルッテさんです。

軽食のお持ち込みも可能ですので、お昼ご飯を食べながら
お気軽にご参加ください!

⌚ 第6回目 2020年2月25日(火) 12:15~12:50

¥ 無料(どなたでも無料です!)

📍 佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル1階
佐賀県国際交流プラザ内 研修室

えびすFM「心の国境をなくそう! ラジオで地球発見隊」の放送日のお知らせ

えびすFMで「SPIRA、JICA九州、佐賀県海外協力協会」共同のラジオプログラム「心の国境をなくそう! ラジオで地球発見隊」を放送しています。

ゲストを交えながら国際交流・協力や多文化共生に関する情報を発信していきます♪

みなさんお聴き逃しなく!

⌚ 毎月第1、3水曜/20:00~21:00

第1水曜: JICA九州+佐賀県海外協力協会『Jump to the World』
第3水曜: SPIRA(佐賀県国際交流協会)『SPIRA 多文化わいわいわい』

聴取方法: ラジオ周波数「89.6MHz」、スマホアプリ、
パソコンからも聴取可能です

くらしさぼーとさがの外国人無料相談会

行政書士さんによる外国人のための無料相談会です。

予約をすれば通訳もつきますので、日本語ができなくても
大丈夫です。

⌚ 每月第3土曜日 13:00~16:00

📞 090-3328-2123 (くらしさぼーとさが 松枝さん)

※通訳が必要な人は、予約してください。

《認定NPO法人地球市民の会》

認定NPO法人地球市民の会は、1983年に佐賀で生まれたNGOです。「世界中すべての者の幸せを自分の幸せと感じられる人=地球市民」を育成するために、タイ、スリランカ、ミャンマー、そして日本国内で活動しています。困っている人たちに幸せの種を届け、世界中からたくさんの「ありがとう」を預かって、あなたの心に届ける「幸せの種の宅配便」です。

元々は国際交流事業をメインとしていた当会。それが、国際協力へと舵を切るきっかけとなった言葉があります。「日本人はバナナか!」。タイのソーシャルワーカー(故人)から、当会創設者の古賀武夫(故人)が投げかけられた言葉でした。同じ黄色人種であるのに、中身は白人、欧米ばかり向いてアジアのことを見てくれていない。そんな皮肉に悔しさを覚えた古賀たちはタイを訪問。そこで見たのは、貧しいながらも目を輝かせた子どもたちでした。豊かさとは何か。今も活動の原点です。

佐賀でも、SDGs普及事業やタイ介護留学事業、子どもの居場所づくり事業などに取り組んでいます。一緒に佐賀から世界を変えませんか?

〒840-0822 佐賀市高木町3-10

Tel: 0952-24-3334 Mail: office@terrappeople.or.jp

URL: <http://terrappeople.or.jp>



賛助会員募集!

当協会では「多文化共生の地域づくり」に取り組んでいます。
「多文化共生」意識の醸成とさらなる向上のため、賛助会員を広く募集しています。皆様のご支援の程よろしくお願いいたします。

■賛助会員の区分と会費

個人会員	年会費 1口	3,000円(1口以上)
団体会員(団体・企業・機関等)	年会費 1口	10,000円(1口以上)

■会員の特典

- ・協会発行の国際交流・協力情報誌「Hello SAGA(年4回発行)」を郵送
- ・「Hello SAGA」に団体の紹介文を掲載(年間8団体程度)
- ・協会のオリジナルノベルティを進呈
- ・民族衣装の無料貸出



その他のイベントやセミナーについては、当協会のHPやFacebookで随時更新します!

HP



Facebook



[Find us on Facebook](#)

